

ほほえみ

おとう飯レシピ募集！～あなたの自慢の味を教えてください！～



5つの心得

- 一つ、手早く
- 一つ、簡単に
- 一つ、リーズナブルな食材で
- 一つ、家の調味料を使う
- 一つ、後片付けは最後まで

鎌ヶ谷市は男性の家事・育児への参画を応援します。
応募いただいたレシピは、市が行う事業や情報誌等で紹介！

**ご応募いただいた方の中から抽選で15名様に
「おとう飯ロゴ入りエプロン」をプレゼント！**

【応募締切】令和2年11月30日（月）

対象者 市内在住・在勤の男性。（既婚未婚問わず。料理のプロアマも問いませんが、あくまで個人で申し込むこと。）

応募種類 おとう飯5つの心得に則った「A. おとう飯料理」か
「B. おとう飯弁当」のどちらかで応募

応募方法 ①「A. おとう飯料理」or「B. おとう飯弁当」どちらかを記載
②レシピ名（例：〇〇風丼、ヘルシー弁当等）
③材料（分量は原則1人分で）、④材料にかかった費用、⑤調理手順、
⑥所要時間、⑦PRポイントなど何か一言、⑧氏名（レシピ紹介の際に
ハンドルネームを希望する場合はそちらも記載）、⑨年齢、⑩連絡が取れる
電話番号、⑪住所（市外在住で市内勤務の方は勤務先と住所を記載）
上記①～⑪を記載し、完成した料理の写真（真上から撮影したもの）及び応募者の写真
（調理をしているところ、若しくは出来上がった料理を持っている写真）を一枚添付し、
鎌ヶ谷市男女共同参画室にメールでお送りください。（1回の送信は3MB以内で）

▷ danjyo@city.kamagaya.chiba.jp

メールアドレス
QRコード



応募要件 応募いただいたレシピはどこにも公表していないものに限る／応募写真等は返却しない／
著作権は市へ帰属する／1人1点限り／合成や加工処理をしていない写真であること／応募
いただいたレシピは応募者へ断りなく市HP等で公表する場合がある／食材にかかった費用、
通信費等はすべて応募者の負担とする／料理技術を競うものではない／
※以上の内容にすべて同意いただける方

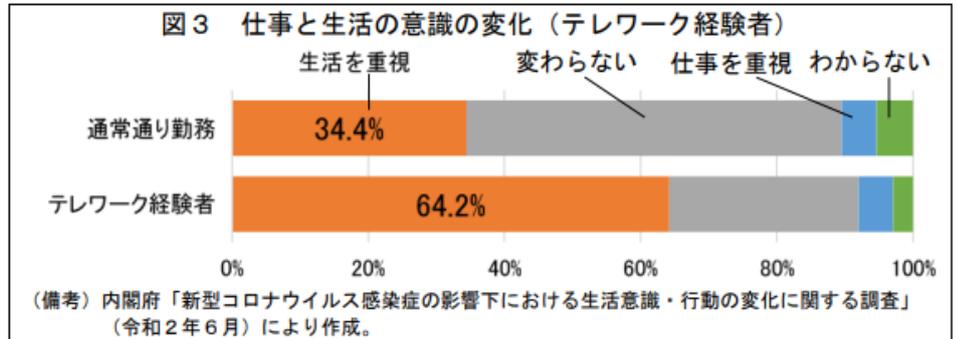
問合せ先：鎌ヶ谷市男女共同参画室（直通）047-445-1277



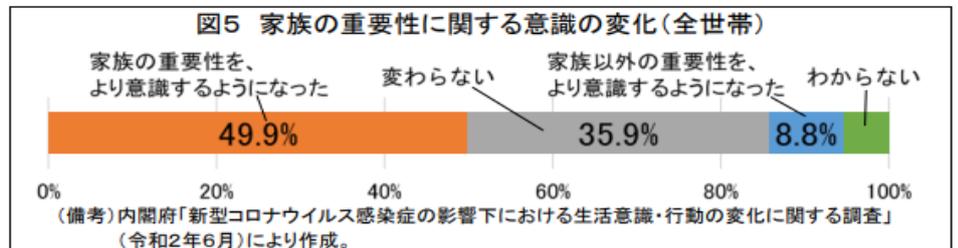
コロナショックで変わる意識・生活・社会

新型コロナウイルス感染症が拡大し、人々の不安が高まっています。私たちはこの危機をどうとらえ、どう対応すればよいのでしょうか。内閣府が行った緊急調査「新型コロナウイルス感染症の影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」（調査期間：2020年5月25日～6月5日）では、人々の意識や価値観の変化だけでなく様々な課題が浮き彫りになりました。

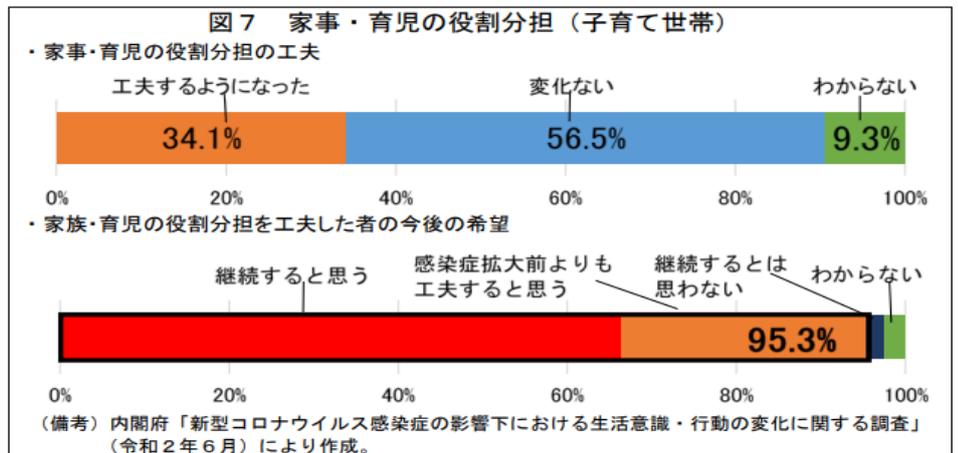
❖ 就業者の3分の1以上がテレワークを経験し、柔軟で多様な働き方が大企業を中心に急速に広まった。また、テレワーク経験者では仕事より生活を重視するように変化した人の割合は3分の2に達している。



❖ 新型コロナウイルス感染症の拡大前と比べて家族の大切さを以前より意識する人は約半分に達し、家族を重視する傾向が強まっている。



❖ 夫婦間で家事・育児の役割分担を工夫するようになった夫婦は3割を超え、そのうち9割超は工夫を継続したいと考えている。



また、コロナ危機では、4月に非労働力人口が94万人増加し、そのうち女性が約7割で高齢者も多いなど、弱い立場の人に負担のしわ寄せが生じていることが指摘されています。画一的な働き方を変え、変化への対応や課題設定・解決力・想像力がこれまで以上に求められます。

内閣府特命担当大臣（経済財政政策）が主催する懇談会「選択する未来 2.0」は、調査を踏まえた中間報告で、選択すべき未来の実現に向けての方策<Howを磨くこと>として次の提案をしています。

- ① 個々人が多様な働き方の選択肢の下で活躍、仕事と子育てを両立
 - 若者のキャリアアップ支援、「標準家族主義」から脱却、兼業・副業・複業の推進 等
- ② デジタル活用、AI×ものづくり、無形資産への投資で創造力を発揮
 - 人材育成・人的投資の拡大、リモートワーク推進、女性のキャリアアップ支援 等
- ③ 多核連携、豊かさが感じられ、リスクが小さく共に支えあう暮らしができる地域
 - 地方発の特色ある企業の創出、地域を担う人材の育成、全ての世代を引きつける地方圏へ 等

※参考：「選択する未来 2.0 中間報告」より
<https://www5.cao.go.jp/keizai2/keizai-syakai/future2/chuukan.pdf>



DV 被害者支援養成講座

DV 被害者支援養成講座は、暴力被害女性たちと子どもの支援に長年取り組んでいる NPO 法人女性ネット Saya-Saya との連携事業です。

基礎編では、DV や児童虐待をはじめとした暴力の問題や支援のあり方を体系的に、応用編では、被害を受けた方々の回復や生活再建に効果的な支援の方法を学びます。

対象

これから DV 被害者支援をしていきたいと思う方、すでに支援活動をしていて支援の学びを深めたい方、DV や虐待を含む暴力防止やその対応など体系的に学びたい方、当事者の方、行政職員、司法、教育、福祉、保健に携わる方など。



基礎編

日時：〈2020年〉12/5（土）・12/6（日）・12/13（日）・12/20（日）
10:00～17:00

費用：テキスト代 4,000 円（受講当日持参）

締切：〈2020年〉11/30（月）

※全日程を修了された方には修了証を発行します。また応用編の受講資格が得られます。



応用編

日時：〈2021年〉1/30（土）・1/31（日）・2/20（土）・2/21（日）・3/6（土）・3/7（日）
10:00～17:00（最終日は17:30まで）

費用：テキスト代 6,000 円（受講当日持参）

締切：〈2021年〉1/22（金）

※全日程を修了された方は、実施資格が得られます。



場所：鎌ヶ谷市役所 地下 研修室（12/5のみ6階 第1・第2委員会室）

※新型コロナウイルスの影響により、会場が使用出来なくなった場合、実施形式に変更が生じる場合がございますので、ご了承ください。

主催/ NPO 法人 女性ネット Saya-Saya

申込先：FAX：03-6807-8442 メール：saya3@sa6.gyao.ne.jp

後援：鎌ヶ谷市



～ リボンをツリーに飾りましょう ～



男女共同参画推進センターでは、3階のセンターコーナーにツリーを設置し、リボン運動に賛同してくださった方に飾りつけていただけるよう、10月にはピンクリボンを、11月にはパープルリボン、オレンジリボンを用意しています。ひとりでも多くの方のご参加をお待ちしています。

10月 **ピンクリボン**（乳がん予防月間）

11月 **オレンジリボン**（児童虐待防止推進月間）

パープルリボン（女性に対する暴力根絶）

11/12（木）～25日（水）は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

ツリー設置期間：10月1日～11月30日 場所：鎌ヶ谷市男女共同参画推進センター



ひとりで悩まず相談してみませんか？（秘密厳守・相談無料です）

主な相談窓口

窓 口	電話番号	受付時間
鎌ヶ谷市女性のための相談	047-445-1277	月～金 8:30～17:15
千葉県女性サポートセンター	043-206-8002	24 時間 365 日
千葉県男女共同参画センター	04-7140-8605	火～日 9:30～16:00
習志野健康福祉センター	047-475-5966	月～金 9:00～17:00
女性の人権ホットライン	0570-070-810	月～金 8:30～17:15

女性のための相談
 専門の女性相談員がDVをはじめ、女性が抱える様々な問題について相談をお受けします。安心してご相談下さい。（要予約）
 相談日：原則毎週水曜日
 相談時間：9:30～14:20
 1回50分間

緊急時は110番へ。鎌ヶ谷警察署生活安全課でも相談可能です。

全国共通ダイヤル

DV相談	はればば #8008 (DV相談プラス 0120-279-889)
児童相談所虐待対応	いちやく 189
性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター	はやくフンストップ #8891

DVが起きている家庭では、同時に児童虐待が行われていることがあります。
 DVも児童虐待も自分達で解決するのはとても難しい問題です。
 ためらわずにご相談下さい。



チャット・メールでの相談は
[DV相談プラス]へ。
 0120-279-889

チャット相談 メール相談

センターから

当センターでは、各種講座やイベントなどの情報を市のホームページに掲載するほか、チラシやポスター等でお知らせしています。ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。



鎌ヶ谷市男女共同参画推進センター（鎌ヶ谷市富岡1-1-3 ショッピングプラザ鎌ヶ谷3階）
 TEL：047（401）0891 FAX：047（401）0892
 Web：http://www.city.kamagaya.chiba.jp/sesakumidashi/sesaku-danjokyoudo/danjo_center/
 開所時間：午前9時～午後10時（施設休所日を除く）
 ※月～金曜日の午後4時以降および土・日・祝日は職員不在